

発表者

瀬名波 出 せなは いずる

1980年 那覇市立古蔵小学校卒業
1983年 那覇市立古蔵中学校卒業
1986年 県立豊見城高校卒業
1991年 琉球大学工学部エネルギー機械工学科卒業
1993年 琉球大学工学研究科修士課程機械工学専攻修了
1993年 琉球大学工学部 助手に採用(専門分野は熱流体工学)
2001年 名古屋大学大学院工学研究科 工学(博士)取得
2006年 琉球大学工学部 准教授に昇任
2009年 海洋バイオマスを利用したCO₂削減・利活用研究に着手



テーマ

「沖縄からはじまる海洋創成－
海の恵みを未来の環境・エネルギーのために－」



第70回 琉大21世紀 フォーラム

学内と社会を結ぶ交流の場 学生と教職員の交流の場

日時

平成25年5月24日[金]
17:15～19:00

場所

琉球大学学生会館3階ホール

発表者・・・瀬名波 出 せなは いずる

【琉球大学工学部 准教授】

※仲村巖氏(日産ディーゼル元社長)は「外界志向」「志」「チャレンジ精神」をキーワードに前進する人々を応援する基金を設立しました。
17時15分～30分に、瀬名波氏にロッキーチャレンジ賞を授賞します。

概要

沖縄のきれいな海を利用して海藻を育てて、二酸化炭素(CO₂)を減らし、またCO₂を新たな資源として再利用する「炭素回生サイクル」研究プロジェクトを進めています。本研究では排ガスなどに含まれる大量のCO₂を資源として活かします。CO₂を海水に溶かしこみ海藻に与えて海藻の成長(光合成)を早めます。海藻がどんどん育てばCO₂は減ります。さらに海藻を原料とした工業製品の開発にも挑戦しています。このように海洋を利用した環境・食料・エネルギー問題のすべてに貢献できる技術開発を沖縄から世界へ発信できるよう頑張っています。

お問い合わせ

琉球大学学術国際部 地域連携推進課

TEL.098-895-8019

(事前に参加登録する必要はありません。)

琉大21世紀フォーラム ACCESS MAP

交通機関

高速バス・モノレールで琉球大学へ

空港 ▶ 琉球大学

■ 高速バス 1時間に1本程度 / 所要時間: 45分

111 番線 琉球バス・沖縄バス・那覇バス
東陽バスの4社が交互運行

113 123 番線 琉球バス

■経路: 空港⇒沖縄自動車道⇒琉大入口下車
(琉大入口にて下車、琉大北口まで徒歩で約4分)

■ 沖縄都市モノレール



路線バスで琉球大学へ

バスターミナル ▶ 琉球大学

■ 路線バス 各20~40分に1本程度 / 所要時間: 40~50分

琉大東口・北口方面 **97** 番線 琉球バス

■経路: バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒儀保(首里)
⇒琉大附属病院⇒琉大東口⇒琉大北口(終点)

琉大北口方面 **98** 番線 琉球バス

■経路: バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒バイパス⇒
真栄原⇒沖国大前⇒琉大北口(終点)

**琉球大学学生会館
3階ホール**



琉球大学 千原キャンパス



今後のフォーラム[予定]

第71回

日時: 平成25年5月31日(金) 17:30~19:00(予定)

場所: 琉球大学学生会館3階ホール(予定)

話題: 「星ぼしをめぐる無数の惑星・宇宙に生命は存在するか?」

話題提供者: 海部 宣男

【IAU(国際天文学連合)会長、元国立天文台長】

問合先 : 琉球大学学術国際部地域連携推進課 TEL : 098-895-8019
(事前に参加登録する必要はありません)